

えぐね

「えぐね」は、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林です。快適な住環境を形づくり、日本の原風景を代表する景観を生み出しています。本校が胆沢の地や人々にとってなくてはならない「えぐね」のような存在であり続けたいと願い、校報のタイトルにしています。<学校HP <https://isawachu.edumap.jp>>

胆沢プライド体育祭

スローガン 「熱狂 ～青春を燃やせ～」



競技・優勝、リスペクト賞・・・青組（3D、2C、1C）



応援・優勝、リスペクト賞・・・黄組（3A、2A、1A）



競技&応援・準優勝、リスペクト賞・・・赤組（3C、2B）



リスペクト賞・・・緑組（3B、1B）



雨天のため順延となり5月11日（日）に開催した「胆沢プライド体育祭」に、多数ご来場いただき誠にありがとうございました。当日は曇り空で風が強い日でしたが、各組団が全力を尽くして戦い、感動の場面がたくさんありました。まさに「青春を燃やした」日でした。体育祭で学んだこと、得たことを、ぜひとも今後につなげていってほしいと願っています。

(・・・校長室の窓から・・・) 体育祭前は、連日、外で熱心に応援練習をする姿が見られました。



歯科検診を終えて

「保健便り」でお知らせしておりますが、5・6月には保健行事（各種検診）が行われています。14日と15日に**歯科検診**がありました。また、今週は**耳鼻科検診**、来週から6月にかけて**内科検診**が行われます。

<歯科検診の様子から>

14日の歯科検診を担当してくださった、学校歯科医の櫻庭 寿先生（さくらば歯科医院）は、全体としては虫歯が少ないほうですが、個人差が大きく、歯垢が多く歯磨きが足りない生徒がいることを話していらっしゃいました。家庭で食後の歯磨きを習慣化すること、特に夜の歯磨きが大切だそうです。

15日の歯科検診を担当してくださった、鶴田 摂先生（なつた歯科）も、生活習慣の大切さや、治療は途中でやめずに完了してほ

しい、定期的に歯科に行く習慣をもつことも大切と話していら



っしゃいました。



生涯に渡って幸せに生きていくために身につけてほしいのは、自分で心身の調子を整える力です。検診を機会に、歯磨きなど毎日の習慣を見直してみませんか。そして、検診で異常が見つかった場合には、夏休みなどを利用して必ず受診し、中学生のうちに治療をしっかりと完了してほしいと思います。

校内の植物



胆沢中の校舎内には鉢植えの植物がたくさんあり、季節ごとにきれいに花開いています。生徒の皆さんは、室内で植物が元気に育っているのは誰かが水をあげてお世話しているから、ということに気付いていますか。

毎週いらっしゃる学校ボランティアの方々が、植物の世話にもご協力くださっています。感謝して、皆さんも大切に扱いましょう。

